

※最初の質問から一問一答方式を選択

一般質問通告表

令和2年第7回沖縄県議会(定例会)

12月04日(金)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
1	17分	島袋 大(沖縄・自民党)	知事及び関係部局長
質問要旨			
<p>1 万国津梁会議委員によるSNSでの政治的発言について</p> <p>2 県のSDGsの取組と那覇軍港アンケート調査について</p> <p>3 辺野古埋立設計変更申請に関する意見の内訳について</p> <p>4 離島振興について</p> <p>(1) 与那国町久部良漁港の施設整備(荷さばき施設、陸電施設)について伺う。</p> <p>(2) 流通条件不利性解消事業の戦略品目の状況について伺う。</p> <p>(3) 下地島空港ターミナル駐車場整備の進捗状況について伺う。</p> <p>(4) 本土からの直行便がある離島空港や石垣港ターミナルのコロナ対策について伺う。</p> <p>(5) 過疎法の延長について伺う。</p> <p>5 県警について</p> <p>(1) 辺野古への土砂等の海上輸送に伴い県警は塩川港で警備に当たっているが、その理由と根拠を伺う。</p> <p>(2) 報道では、安和港や塩川港で機動隊員が抗議に参加する市民を呼び捨てにして注意する行為が常態化しているとあるが、県警の見解を伺う。</p> <p>6 我が党の代表質問との関連について</p>			

一般質問通告表

令和2年第7回沖縄県議会(定例会)

12月04日(金)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
2	17分	座波 一(沖縄・自民党)	知事及び関係部局長
質 問 要 旨			
<p>1 新沖縄発展戦略の具現化に向けた取組について</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 足腰の強い産業構造に向けた変革の必要性と取組について伺う。(2) 土地利用の規制緩和や特区制度の拡充及び社会資本整備への取組について伺う。(3) サンライズベルト構想における国との連携について伺う。(4) 大型MICE施設整備事業について伺う。 <p>2 離島の課題解決と振興への取組について</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 与那国町の田原川の治水事業について伺う。(2) 下地島活用の全体構想と土地利用計画について伺う。(3) 流通条件不利性解消事業の継続と拡大について伺う。 <p>3 首里城火災の出火及び延焼の原因究明と再発防止について</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 再発防止検討委員会の中間報告を受けて県の対応を伺う。(2) 出火の原因究明への取組について伺う。(3) 管理体制の課題と問題点について伺う。 <p>4 沖縄県SDGs推進方針について</p> <ul style="list-style-type: none">(1) SDGsの理念の推進と政治的対立案件に活用する適正性について伺う。(2) 持続可能な開発と経済活動について議論の内容を伺う。(3) 平和で安心・安全な沖縄を持続するための施政方針を伺う。 <p>5 我が党の代表質問との関連について</p>			

※最初の質問から一問一答方式を選択

一般質問通告表

令和2年第7回沖縄県議会(定例会)

12月04日(金)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
3	17分	西銘 啓史郎(沖縄・自民党)	知事及び関係部局長
質問要旨			
<p>1 知事の政治姿勢について</p> <p>(1) 選挙公約実現に向けて成果と課題等について伺う。</p> <p>(2) 那覇軍港移設問題等について</p> <p>(3) 新たな沖縄振興のための制度提言(中間報告)について伺う。</p> <p>(4) 政策参与(特別職)の提言実績等について伺う。</p> <p>(5) 離島への自衛隊配備等について伺う。</p> <p>2 新型コロナウイルス対策について</p> <p>(1) 補正予算の総額と部局ごとの内訳、執行状況等について伺う。</p> <p>(2) 保健所の現状(設置件数、人員体制等)と課題について伺う。</p> <p>(3) これまでの総括と今後の体制等について伺う。</p> <p>3 観光立県沖縄の来年度目標について</p> <p>(1) 観光入域者数、観光収入等について伺う。</p> <p>(2) 目標指標の設定について基本的な方針等について伺う。</p> <p>(3) スポーツアイランド沖縄としての目標と課題等について伺う。</p> <p>(4) 下地島空港の活用状況等について伺う。</p> <p>4 水上安全条例改正の進捗状況について伺う。</p> <p>5 我が党の代表質問との関連について</p>			

一般質問通告表

令和2年第7回沖縄県議会(定例会)

12月04日(金)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
4	17分	下地 康教(沖縄・自民党)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 離島における新型コロナウイルス感染防止対策について</p> <p>(1) 感染拡大による観光関連事業の落ち込み、航空便の運休による農畜水産物の出荷停滞、外食産業の落ち込み等から来る農林水産物の需要低下を受けた値崩れなど離島における新型コロナウイルスによる影響は甚大である。それらの分野における支援策を伺う。</p> <p>(2) 9月議会では、宮古地区における新型コロナウイルス感染防止対策宮古地方本部と地元関係機関との連携強化を図ると答弁しているが、現在地元関係機関との効率的な情報共有がなされているとは思えない。どの機関とどのような連携が図られ改善がなされたのか具体的に伺う。</p> <p>(3) 多良間地区ではサトウキビ収穫期に労働者不足解消のため季節工員が来島する。島民の安全・安心を確保するため、季節工員が来島する前にPCR検査を実施するための支援策について伺う。</p> <p>2 尖閣諸島問題について</p> <p>(1) 先日来日した中国の王毅外相は、日中双方の公船以外の船を周辺海域に入れないことを提案している。これは、宮古地域を含む先島地域さらには沖縄県全体の漁業振興においては譲れない死活問題である。地元沖縄県知事として国においては断固たる姿勢を示すとともに中国に対しては毅然たる態度を持って抗議するべきである。知事の姿勢を伺う。</p> <p>3 農林水産業に係る問題について</p> <p>(1) 農林水産物不利性解消事業対象品目に係る紅芋加工品、カツオ、枝豆追加について関係機関との意見交換を踏まえて総合的に判断するという9月議会での答弁であったが、その後どの関係機関とどのような意見交換を行ったのか具体的に伺う。</p> <p>(2) 宮古地区畜産業においては、令和元年度で肺炎・下痢・新生児異常・牛白血病等の疾病で476頭もの牛が死亡しており、その対策として獣医師の増員は喫緊の課題である。宮古地区における畜産業の振興を図るため獣医師の増員を含む対策を知事はどのように考えるか伺う。</p> <p>4 下地島空港周辺用地の有効活用について</p> <p>(1) 平成25年頃宮古島市は農業利用ゾーンの全てを購入している。本県における下地島の農業基盤整備計画はどうなっているか伺う。また、下地島第3次利活用計画における募集を含めた事業計画の進捗はどうなっているか伺う。</p> <p>(2) 下地島空港利用客の増加に伴う一般駐車場の拡張整備について伺う。</p> <p>5 今後の過疎の在り方について</p> <p>(1) 過疎法改正に取り組む知事の姿勢について伺う。</p> <p>6 天然ガス資源の有効活用に向けた支援について</p> <p>(1) 本県における宮古地区での天然ガス資源活用計画はどのようになっているか伺う。</p> <p>7 観光利用における沿岸環境の影響調査について</p> <p>(1) 観光客の増加による沿岸海域への影響を把握するための定期的環境実態調査の実施について伺う。</p> <p>8 多良間島における農林水産業について</p>			

- (1) 現在の農業用廃棄物を含めた産業廃棄物処理状況における現状と問題点をどのように捉えているか。また、解決策として不可欠な「産業廃棄物処理施設」の整備支援について伺う。
 - (2) 土地改良における耕土深60センチメートルを確保するための宮古島からの客土運搬について伺う。
- 9 多良間―石垣間の航空路線について
- (1) 多良間―石垣間の航空路線の再開計画はあるのか。また、その計画スケジュールはどのようなになっているか伺う。
- 10 宮古島市長選挙について
- (1) 来年1月17日投開票の「宮古島市長選挙」において知事の支援を受けた座喜味氏が出馬を表明した。知事はこれまで、保守本流であった座喜味氏と県議会において激しくぶつかり合ってきた。今回の両者の歩み寄り、これまでお互いをそれぞれ支援してきた県民への裏切り行為である。これについてどのような考えであるか知事の見解を伺う。
- 11 我が党の代表質問との関連について

※最初の質問から一問一答方式を選択

一般質問通告表

令和2年第7回沖縄県議会(定例会)

12月04日(金)

順位	時間	氏名(党派)	答弁を求める者
5	17分	花城 大輔(沖縄・自民党)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 知事の政治姿勢について</p> <p>(1) 沖縄振興計画について伺います。</p> <p>ア 新沖縄発展戦略との関係性について</p> <p>(2) 万国津梁会議委員の政治活動について伺います。</p> <p>(3) 那覇軍港の浦添移設について伺います。</p> <p>(4) 国境の防衛に対する見解を伺います。</p> <p>(5) ワシントン事務所の成果について伺います。</p> <p>2 普天間飛行場代替施設建設事業について</p> <p>(1) 経費と工期について伺います。</p> <p>(2) 今後の取組について伺います。</p> <p>3 万国津梁会議委託事業について</p> <p>(1) 事業で得られた成果について伺います。</p> <p>(2) 疑惑の会食から始まった一連の説明責任について伺います。</p> <p>4 新型コロナウイルス感染対策について伺います。</p> <p>(1) 各種業界への支援策の評価について</p> <p>5 高等学校のいじめ問題について</p> <p>(1) 現状と対策について伺います。</p> <p>(2) 今後の取組について伺います。</p> <p>6 我が党の代表質問との関連について</p>			

一般質問通告表

令和2年第7回沖縄県議会(定例会)

12月04日(金)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
6	17分	仲田 弘毅(沖縄・自民党)	知事 関係部長等

質 問 要 旨

1 知事の政治姿勢について

(1) 次期県予算の概算要求について

- ア 沖縄振興計画の最終年度となる令和3年度の概算要求額は、3106億円と過去最低額を更新し、一括交付金は減少を続けている。昨年までの観光産業の好調も、新型コロナ禍により厳しい状況を迎えておりますが、知事の考えをお聞かせください。
- イ 知事、県は「3000億円代の確保」と「新型コロナウイルスの対応経費」を求めているにもかかわらず要望は盛り込まれなかったようです。そのことに対して見解を伺いたい。
- ウ 酒税軽減措置など、7項目の税制改正の期限も1年延長が要請された。河野沖縄担当大臣も「必要な予算確保と税制改正に向けしっかりと取り組む」とコメントしているが、県の評価を伺いたい。

(2) 新たな沖縄振興に関する県の考え方について

- ア 今後、県は次期沖縄振興特別措置法の継続について、どのようなやり方とスケジュールで国に求めていくのか聞かせてください。
- イ 国の中間報告では、観光関連産業は「感染症等の外的な変化に脆弱な面があり、また、他の産業への波及効果も弱く沖縄観光の在り方を大局的な視点から考える必要がある」との課題が示されたが、県の考えを伺いたい。
- ウ 同報告において商工労働部門では、「労働生産性の向上を図る観点からも、沖縄の情報通信産業の更なる高付加価値化に向けた取り組みが課題」と指摘されているが、対応策を伺いたい。
- エ 農林水産部門においても、海外に向け新たな需要の開拓や観光をきっかけとした農林水産業の推進の強化が課題とされているが、答弁を願いたい。
- オ 内閣府は、年内で最終報告書を取りまとめるようです。県として、内閣府が示した課題を速やかに解決し、そして新たな沖縄振興計画を策定しなければならないと考えるが、知事の所感をお聞かせください。

2 新型コロナ禍による雇用問題について

- (1) 新型コロナ感染拡大による、これまでの失業及び解雇の現状について伺いたい。
- (2) 次年度における新規高卒、大卒の就職内定率について伺いたい。
- (3) 「新型コロナ感染拡大による影響で、悪化した雇用を確保し暮らしを守る」それは行政と議会の責任であります。この現状と経済の立て直しについて、県の対応・対策を伺いたい。

3 豚熱の補償と鳥インフルエンザについて

- (1) 殺処分や移動・搬出制限等で出荷できず、規格外・等外による損失や飼料代・保管費などの補償について県の進捗状況を伺いたい。
- (2) 説明会での殺処分については、国が10分の10、それ以外の損失に関しては、県が2分の1、国が2分の1補償すると理解してよいか伺いたい。
- (3) ワクチン接種による海外への輸出規制・禁止でベトナム・タイ・香港・シンガポール等への出荷ができなくなりました。その影響について伺いたい。
- (4) 県外との交流が多い本県においては、研究・検査体制の整備や防疫体制の強化に向けて獣医師などの増員、人材育成確保が必要との指摘もあるが、県の考えを伺いたい。

- (5) 鳥インフルエンザ感染が香川県の養鶏場を中心に3県、野鳥に関しては北海道、新潟、鹿児島 の3道県で確認されている。県への侵入防止・水際対策を伺いたい。
- 4 新過疎法(過疎地域自立促進特別措置法)について
- (1) 現過疎法は現在18市町村で適用されており、来年3月末で期限が切れ、新過疎法になると適用される市町村は、どの程度想定しているか伺いたい。
- (2) 知事は新過疎法において同法の適用継続を訴えてきたが、どこどこに要請を行ったか伺いたい。
- (3) 新過疎法は御存じのとおり議員立法であります。要請箇所を回り感触・反応はどうだったかお聞かせください。
- 5 教育問題について
- (1) 修学支援について
経済状況が厳しい困窮家庭の子供に学校給食費や学用品代を補助する修学支援の制度が注目を集めております。修学補助の内容と実施状況、そして資格応募者への周知・広報活動について伺いたい。
- (2) 児童生徒の問題行動について
県教育庁は、令和元年度の県内児童生徒の問題行動・不登校調査で、暴力行為やいじめの認知件数、小中学校の不登校、高校の中途退学がいずれも前年度より増え、全国平均を大きく上回ったと公表しておりますが、現状と対応策について伺いたい。
- 6 我が党の代表質問との関連について

※最初の質問から一問一答方式を選択

一般質問通告表

令和2年第7回沖縄県議会(定例会)

12月04日(金)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
7	17分	又吉 清義(沖縄・自民党)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 コロナ感染の現状について</p> <p>(1) これまでのコロナ感染者の年齢別の分析について伺う。</p> <p>(2) コロナ感染者の死亡、重症、軽症、無症状者の割合はどのようになっているか伺う。</p> <p>(3) 厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策推進本部から6月18日に通達されている新型コロナウイルス感染症患者の急変及び死亡時の連絡について伺う。</p> <p>ア 都道府県等の公表する死亡者数はどうすべきかについて伺う。</p> <p>イ 沖縄県内の取扱いはどのようになっているか。</p> <p>(4) PCR検査は県において何か所で実施されているか。</p> <p>(5) その検査方法の各検査場のサイクルはどのように設定されているか。</p> <p>(6) PCR検査の陽性反応が、再検査により陰性反応となった方の対応について伺う。</p> <p>2 コロナ感染の防止対策について</p> <p>(1) 県が取り組んでいるこれまでの防止対策の具体的な対策について伺う。</p> <p>(2) 県独自の防止対策に向けた取組の予算額の総額について伺う。</p> <p>(3) 濃厚接触者の定義について伺う。</p> <p>(4) 感染経路の分析について伺う。</p> <p>(5) 感染経路をいかに抑えるか、県の対応策や県民のできる心得などについて伺う。</p> <p>(6) 県内各市町村とのコロナ感染防止対策について、どのような協議会または連携網があるか伺う。</p> <p>3 ワクチンについて</p> <p>(1) 子宮頸がんワクチンを接種した方々の後遺症は全国、沖縄で何名の方が出たか。</p> <p>(2) 過去のワクチンと近年のワクチンの製造方法の相違は何か。</p> <p>(3) これから始まるコロナ感染対策ワクチン接種について、県はどのように取り組んでいくのか。</p> <p>4 尖閣問題について</p> <p>(1) 中国の尖閣諸島に対する考え方、行動に大きな変化が生じてきたが、どのように変化してきたか伺う。</p> <p>(2) 漁民の安全や離島地域の経済、日常生活を守るために県はどのように取り組んでいるか伺う。</p> <p>5 過疎地域対策に向けた過疎地域自立促進特別措置法の継続に向けた県の取組について</p> <p>(1) これまで県は国にどのような要請を行ってきたか。またその感触について伺う。</p> <p>(2) 現行の過疎地域18市町村が新過疎地域の指定で県内の過疎市町村の多くに影響が出ると思うが、把握できる具体的影響について伺う。</p> <p>6 辺野古埋立訴訟について</p> <p>(1) これまでの辺野古埋立関係訴訟により、基地問題は何がどれだけ解決したかを伺う。</p> <p>(2) 訴訟費用の財源と、令和元年、2年度に執行した全ての額は幾らか伺う。</p>			

(3) 対話を求めると言いながら、対立の構造に専念し、基地問題の解決に何のメリット、費用対効果も見いだせない県の姿勢は何が目的か。

7 インフルエンザについて

(1) 過去3年間と令和2年度の罹患者、重篤者、死亡者等比較しどのように変化してきたか伺う。

8 我が党の代表質問との関連について

一般質問通告表

令和2年第7回沖縄県議会(定例会)

12月04日(金)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
8	17分	中川 京貴(沖縄・自民党)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 知事の政治姿勢について</p> <p>(1) 県の埋立承認撤回を取り消した国土交通相の裁決は違法として、県が裁決の取り消しを求めた抗告訴訟の判決が県の敗訴となった。令和2年2月の私の一般質問で、玉城知事は辺野古承認撤回訴訟の最高裁判決を尊重して「真摯に遵法の手続きを守っていききたい」と答弁しているが、今もその考えで変わらないか伺いたい。</p> <p>(2) 大型MICE建設については、財源を国と交渉して決めないまま発注し2か年にわたり設計等の予算を計上してきた。ところが結局、財源の確保ができずに断念し受注企業体に約9000万円賠償することとなった。このことは県政の失態であり県政の責任は大きい。住民訴訟になってもおかしくありません。今後このようなことが起きないための対策、対応について伺いたい。</p> <p>(3) 東部海浜開発事業の早期実現が求められているが、事業の必要性和これまでの経緯、予測される今後の課題、完成時期や総予算について伺いたい。</p> <p>(4) 知事は菅首相や関係官僚と会談した。本県は、沖縄振興特別措置法及び次期振興計画策定と辺野古移設問題という国に関わる重要問題を抱えている。今後知事は、会談で何を重点に要請し理解を得るつもりか伺いたい。</p> <p>2 米軍基地問題について</p> <p>(1) 嘉手納基地内に格納庫など新たな施設を建設した。嘉手納基地に関する三市町連絡協議会(沖縄市・嘉手納町・北谷町)三連協からは、目的や詳細の報告がないことや基地の機能強化、基地負担増であると不満の声が出ているが、県は現状と課題解決にどう取り組むか伺いたい。</p> <p>(2) 玉城知事は、最高責任者として度重なる米軍人・軍属による事件・事故、基地問題解決にどのような形で取り組むか伺いたい。</p> <p>3 次期振興計画について</p> <p>(1) 第1次から第5次までの振興計画について、その計画の目標、基本方針、それぞれの成果についてどのように分析・総括し次期振興計画に生かそうとしているか伺いたい。</p> <p>(2) 河野沖縄担当大臣は、2021年度で期限が切れる沖縄振興計画について、これまでの政策を見直し、分析には地域経済分析システムを活用するとしている。県が国に提出する中間報告との整合と次期振興計画策定への影響について伺いたい。</p> <p>4 新型コロナウイルス感染症対策について</p> <p>(1) 新型コロナ第2波の感染拡大が収まらず、重症者も増大し病床占有率は限界に近づいている。インフルエンザ感染者への対応も含め、コロナ受入病院の現状と感染拡大防止をどのように図っているか伺いたい。</p> <p>(2) 現在、沖縄県において軽症者及び無症状者用宿泊療養施設は、南部地区(2施設)、宮古島市、石垣市の計4施設であり、中部地域には宿泊療養施設が確保されていない。中部地域でも新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、医療現場が逼迫している中、軽症者及び無症状者の隔離施設が確保されていないため、容体急変への対策として中部にも軽症者及び無症状者用宿泊療養施設の借上げをすべきだと思いますが、県の見解を伺いたい。</p> <p>(3) 我が会派は、PCR検査の拡充やそのための助成金及び給付金等の財政支援を国や自民党本部に要請している。県民が安心して生活ができる社会環境の整備には、全県的な</p>			

PCR検査の実施が必要である。県の考えを伺いたい。

- (4) 新型コロナウイルス感染症の収束が見えない状況にあつて長期的なPCR検査実施体制を整備する必要があり、そのため検査技師の人材育成が求められている。県の取組を伺いたい。

5 県営住宅の整備と利用ニーズの調査状況について

- (1) 県営住宅の活用状況について現在、整備済みの住戸数はどれくらいあるのか。また、整備済みの住戸については全て活用されているのか伺いたい。
- (2) 県営住宅の目的と今後、新規で県営住宅の建設予定はあるか伺いたい。
- (3) 低所得者や母子家庭、障害者世帯など社会的弱者の方が県営住宅に住みたくても空き室がない状況とも伺っている。そういった状況について、県として調査したことはあるか。また対策について伺いたい。
- (4) 公営住宅についてはPPP、PFIという事業手法があるとも聞いている。そういった事業手法の活用について検討したことはあるか伺いたい。

6 土木行政について

- (1) 北谷町砂辺浜川地域(嘉手納基地第1ゲート前・旧コザ信用金庫北谷支店前)の国道58号の出口は、朝夕の渋滞はもとより日中も大きな交通渋滞があり、地元地域から問題解決の要請を受け私は平成24年7月、平成27年6月に一般質問で取り上げて地元住民と防衛局に要請行動した。県は、これまで問題解決のためにどのような取組をしてきたか伺いたい。
- (2) 比謝川下流堰が建設された経緯について伺いたい。
- (3) 比謝川下流堰撤去に伴う嘉手納町からの要請について、関係者や住民との協議を十分に行い河川環境に最大限配慮し環境影響調査を実施するとともに、その結果を反映した整備について伺いたい。
- (4) 嘉手納漁港内及び航路など、河川に推積する土砂を県の責任において定期的にしゅんせつすることについて伺いたい。
- (5) 読谷村字喜名、国道58号沿い(やまびこ薬局前)道路において台風や大雨が降るたび冠水被害が起きている。その現状と対策について伺いたい。

7 教育行政について

- (1) 中高一貫教育のこれまでの成果と実績について伺いたい。
- (2) 球陽高校、開邦高校から、難関大学(東大・京大等)合格に向け、県に対し要望あるいは改善対策等はないか。
- (3) 球陽高校、開邦高校の父母から、難関大学(東大・京大等)合格に向け、学校や県に対し要望あるいは改善策等はないか。
- (4) 球陽高校理数科の理科のカリキュラム再編について、球陽高校で学ぶ理科4科目(物理・化学・生物・地学)のうち、最も多くの大学で入試科目として採用されている物理と化学の2科目が、3年間のうち1年と3年の2年間しか授業がなく、第2学年では理工系学部では利用できないことが多い生物か地学しか選択できない状況である。難関大学合格率を上げるためには、3年間通して物理と化学の授業の必要性が言われているが、県の認識と見解を伺いたい。(担当教科の教師がいないのか。)

8 子ども・子育て支援について

- (1) 中学卒業までの子供医療費助成については、これまで何度も県議会一般質問で取り上げてきた。現物給付制度を導入し、病院窓口での医療費の支払いをしない制度の確立を提案してきた。これまで県内では、27市町村が独自に中学・高校卒業まで県より先駆けて実施している那覇市など、残り14市町村は実施されていないことから、教育・医療の格差が生まれていた。22年度から県内全域に適用されることについて評価するとともに、財源の確保と事業費の試算や市町村との連携が必要であるが、現状と今後の課題について伺いたい。
- (2) 新型コロナウイルス感染拡大は保育の在り方にも影響を及ぼしたが、待機児童や学童保育待機の解消は目標どおり達成可能であるか。取組について伺いたい。

9 我が党の代表質問との関連について